



[記入上の注意]

1 申請者の欄

(1) 「住所」の欄は、住民票上の住所を記入してください。

(2) 「加入保険」の欄

ア 助成対象子供が加入している保険について記入してください。

イ 「保険の種類」の欄は、該当する番号を○で囲んでください。

「国保」は国民健康保険、「組合」は組合管掌健康保険、「協会」は全国健康保険協会管掌健康保険、「日雇」は日雇特例被保険者、「船員」は船員保険、「共済」は国家公務員共済、地方公務員等共済、私立学校教職員共済の略です。

2 配偶者の欄

配偶者には、子供を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、申請者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。

3 助成対象子供の欄

(1) 申請者が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいう。以下同じ。）する子供について、記入してください。

(2) 「生計関係」の欄は、次によって記入してください。

ア 「同一」は、子供が申請者自身の子である場合で、申請者がその子供と生計を同じくしているときに○で囲んでください。

イ 「維持」は、子供が申請者自身の子でない場合で、申請者がその子供の生計を維持しているときに○で囲んでください。

4 この申請書に添えていただく書類は次のとおりです。

(1) 助成対象子供の健康保険証の写し

(2) 申請者が養育する子供が他の市町村（特別区を含む。以下同じ。）に住所を有する場合は、その子供の属する世帯全員の住民票の写し（続柄記載のもの）

(3) 子供のうちに申請者自身の子でない子供がある場合は、父母とその子供との養育関係及び申請者とその子供との養育関係を明らかにすることができる書類

(4) 申請者が今年（1月から9月までは前年をいう。）の1月1日に他の市町村に住所を有していた場合は、申請者の前年の所得の額と、その所得に係る市町村民税又は特別区民税における同一生計配偶者及び扶養親族の有無と数についての市町村長の証明書

(5) 申請者の親族でないためその市町村民税又は特別区民税で扶養控除の対象とはならないが、前年の12月31日に申請者が生計を維持した子供があった場合は、その事実を明らかにできる書類

5 この申請書についてわからないことがありましたら、担当の職員にお尋ねください。